

小冊子「東日本大震災を振り返って すべてはお客さまと社会のために」の発刊について

全国生命保険労働組合連合会（以下、生保労連）ではこのたび、東日本大震災発生から1年を迎えるにあたり、生保労連組合員の活動や各加盟組合・生保労連本部における震災時の取組みとこれからの組合員の働き方をまとめた小冊子「東日本大震災を振り返って すべてはお客さまと社会のために」を作成しましたのでお知らせいたします。

東日本大震災は生命保険の重要性をあらためて確認する契機となりました。また、震災直後よりこれまでの間、被災地域において生保労連組合員はお客さまの安否確認や保険金等の支払いに奔走し、迅速かつ誠実な対応を行ってまいりました。

本冊子を通じてより多くの方々に、生保産業とそこで働く者たちに対する理解の一助としていただければ幸いです。

生保労連組合員は、これまでもこれからも、私たちの携わる仕事の一つひとつが「お客さまと社会のため」にお役に立てるよう、日々全力を尽くしてまいります。



▲小冊子「東日本大震災を振り返って すべてはお客さまと社会のために」

2012年3月9日
全国生命保険労働組合連合会